

小野伊三郎氏文書概要

- 1: 文書群番号 101032
- 2: 文書群名 小野伊三郎氏文書
- 3: 出所 小野伊三郎家
- 4: 家業・役職等 竹商
- 5: 地名 摂津国川辺郡尼崎町築地町／尼崎県尼崎町築地町／兵庫県川辺郡尼崎町築地町／尼崎市築地南浜
- 6: 行政区分 尼崎藩領／兵庫県第9区／川辺郡第6組／尼崎町戸長役場／尼崎町／尼崎市
- 7: 歴史 小野家は屋号を「竹六」と称し、竹商を営んでいた。屋号は当主が襲名していた竹屋六左衛門に由来する。小野家のあった築地町は、尼崎城の築城にともない、城の南側に建設された旧城下町。近世には北の浜筋に材木屋がならび、南の大浜地先には網干場があつて、近くに漁師が集住していたと推測される。明治以降も町並みにそれほど変化はなく、材木屋・竹屋・船大工作業場などがあつて、貯木場には材木や竹の筏が多く見られた。現在の阪神尼崎駅の南に位置する。
- 8: 伝来 平成11年（1999）築地震災復興土地区画整理事業による家屋取り壊し時に原蔵者が不要としたものを、築地土地区画整理事務所が保管。同14年1月、同事務所より受け入れた。15年6月に整理・目録作成を完了。
- 9: 史料入手先 築地土地区画整理事務所
- 10: 点数 64点（目録件数24件）
- 11: 年代 寛文8年（1668）～昭和60年（1985）
- 12: 構造と内容 本文書群は①経営関係、②小野家の私的文書から構成される。①には竹間屋仲買株の免許願と株仲間規定を記した、文政12年（1829）「竹間屋仲買株免許願・株仲間規定控え帳」や、大正期の竹製品販売先がよくわかる「当座帳」などがある。②は昭和60年（1985）の家屋改築設計図や改築直前の家屋内外写真など。ほかに本願寺第14代宗主寂如の自署入り「御文章」（「御文」ともいう。本願寺第8代宗主蓮如の消息のこと）などもある。
- 13: 関連史料 -
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 中村由佳